

特定非営利活動法人 G-net 設立趣旨書

20 世紀を支えた右肩上がりの成長を前提とする市場主義・工業社会が終焉を告げ、それらによる画一的なしあわせ感や横並びの価値観もまた崩壊しつつあります。こういった中で、一人一人の生きがいにより重視する価値観へと社会が転換（パラダイムシフト）し、地域では成熟型社会に対応するシステム構築が要請されています。

また、人々のライフスタイルの変化は地方都市の中心市街地の衰退や過疎化、地域コミュニティの崩壊を引き起こし、加えて全国一律のハコモノ行政もいまや破綻し、特色あるソフトコンテンツによる都市の魅力作りが求められています。しかし東京一極集中化の加速は、地方からの優秀な人材の流出を招き、地域コミュニティ形成と発展のために最も重要な構成要素である人材の不足は将来、ますます地方にとって大きな、不可逆な損失となってしまうだろうと考えます。

このような状況の中で、起業家的・創造的人材の育成と、成熟社会における 21 世紀モデルというべきまちづくり（コミュニティデザイン）を、岐阜という日本の典型的な地方都市から成功事例（ロールモデル）として確立することを我々の使命（ミッション）とします。

そして、硬直化し自己変革できない既存の組織に変わり、強い意志とこれまでの価値観やしがらみに囚われない柔軟な発想をもち、提案だけにとどまらず実現を伴った変革に向けての躍動感ある活動を展開することこそが我々の存在価値（バリュー）だと考えます。

今日地域社会に求められるのは、思いを言葉にし言葉を行動にかえていく活力ある主体的な個人であり、個々による新たな価値の創造です。我々は 21 世紀を担う若者に対し、実社会に触れ、よのなかで活動する機会を提供する中で、起業家的・創造的人材の育成を目指します。個々の思いや問題意識から課題を設定し、自発によって行動をおこす人材の育成と、ココロザシある人々のネットワーク構築をもって社会的革新（イノベーション）を創出していきます。

同時に実際のまちづくり（コミュニティデザイン）にも積極的に参画していきます。我々は、特定非営利活動法人の立場から、行政・企業・市民の三者とコミュニケーションをとりながら声なき大多数の声を具現化し、さまざまなセクターとの協働を通じて新たな価値を創出します。そして、地域社会の再構築を通じた地域力による問題解決（コミュニティソリューション）によってその課題を克服し、一人一人がそれぞれの幸せを追求できる社会を目指します。

NPO 法人化を通じ、より社会的責任を明示し、継続的な事業展開を行う、組織整備を行います。

G-net は地域社会における新たな価値を創出する社会起業家集団として使命を全うすべく、常に新たなチャレンジを続けていくとともに、設立趣旨に賛同するすべての会員、支援・協力者への貢献をここに決意し、設立趣旨書とします。

平成 15 年 2 月 9 日

特定非営利活動法人 G-net

設立代表者

住所又は居所	東京都新宿区大久保 1 丁目 8 番 1 号 第 6 スカイビル 202
氏名	秋元 祥治